日本ラグビーフットボール協会

登録チーム各位

**日本協会安全対策委員会からのお願い**

日本ラグビーフットボール協会

安全対策委員会委員長

佐々木　康

日本ラグビーフットボール協会では、ラグビー競技においての重症事故を撲滅

するため、報告された事故を安全対策委員会で分析し、そのデータに基づいた

安全対策講習会を計画し、その内容を各都道府県協会のグラウンドレベルにまで

落とし込むため、安全推進講習会を実施しております。

昨年までは、講義内容が選手に十分伝わっているかの確認のためにチーム内への

伝達状況についての報告をいただいていましたが、本年は実施しないこととしました。

　　本年の講習会の資料を含め、ホームページにて提供していますので、ご活用ください。

日本協会HP　下部　コーチネット　→　コーチングツールボックス

　　→　安全対策　をクリックしていただくと過去の講習会資料があります。

□ H30（2018）年　安全なラグビーの実現に向けて

□ H29（2017）年　年代別の安全対策（Player pathway）

初心者への段階指導

□ H28（2016）年　タックルスキル、脳振盪管理

□ H27（2015）年　WRコーチングツール（Rugby　Ready）

□ H26（2014）年　ラックでの安全対策

□　H25（2013）年　H24（2012）年　脳振盪

□ H24（2012）年　H23（2011）年　ラック

□　H22（2010）年　体幹トレーニング

□ H21（2009）年　安全なタックルをするために

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上